

情報公開文書

課題名 : 人工股関節置換術後2年以内のDEXAによる全身各部位筋肉量の経時的变化

研究期間 : 倫理委員会承認日～2030年5月31日

1. 研究の対象

2015年6月1日～2020年5月31日に当院で人工股関節置換術（THA）を受けられた方

2. 研究目的・方法

下肢筋力はリハビリテーションや日常生活動作に密接に関係するものですが、THA前後の下肢筋力や筋肉量の変化について多くは分かっておりません。

特にTHAを要するような変形性股関節症の患者さんでは発病からの期間も長く、術前に手術する側の下肢の筋肉の委縮が生じていると思われます。THAは痛みをとることと、股関節可動性の改善に優れた術式であり、本手術により歩行能力が改善する事でこのような筋肉の委縮が改善される効果を期待できると思われます。さらに副次的効果として、THA術後に活動性が向上する事により、手術する側の下肢のみならずその他全身各部位の筋肉量も増加する可能性があると思われます。この研究の目的は、骨密度測定（Dual Energy X-ray Absorptiometry：以下DEXA法）を用いてTHA術後の全身各部位の筋肉量変化を調査することです。

対象は2015年6月～2020年5月の期間にTHAを受けた患者さんとなります。術後定期的に行っている骨密度検査と同時に筋肉量を測定し、経時的な変化を調査します。さらに術後の筋肉量に影響を及ぼす因子を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、原疾患、年齢、性別、体重、身長、股関節レントゲン情報、DEXA筋肉量 等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、

その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒 432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328

Tel： 053-453-7111

浜松医療センター 整形外科 副医長 森田 大悟

研究責任者：

住所：〒 432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328

Tel： 053-453-7111

浜松医療センター 整形外科 部長 岩瀬 敏樹